

平成17年度11月補正予算について

平成17年11月
宮 城 県

1 予算編成の考え方

今回の補正予算は、漁業用燃油の高騰に対処する緊急対策、年度末から年度初めにかけての端境期における事業量の確保と平準化を図る普通建設事業（債務負担行為）など、特に緊急を要する予算を厳選して計上したほか、平成16年度決算剰余金の積立てを行うこととした。

2 予算規模等

以上の結果、今回の補正額は一般会計、総会計ともに約47億円、11月現計では、一般会計で約8,324億円（対前年度同期比0.9%減）、総会計では約1兆1,480億円（対前年度同期比2.9%増）となった。

3 歳出予算の内訳（総会計）

- | | |
|-------------------------------|-----------------|
| (1) 漁業用燃油高騰対策 | 約2百万円 |
| | [債務負担行為 約22百万円] |
| (2) 公共事業等の推進（ゼロ県債） | [債務負担行為 15億円] |
| (3) 公共施設管理運營業務委託（指定管理者制度移行施設） | |
| | [債務負担行為 約361億円] |
| (4) 財政調整基金積立金（平成16年度決算剰余金積立て） | 約47億円 |